

高等学校 令和8年度(3学年用) 教科

外国語 科目 韓国語

教科: 外国語 科目: 韓国語

単位数: 2 単位

対象学年組: 第 3 学年 A 組 ~ F 組

使用教科書: (チンチャ! チョアヘヨ!! 韓国語 I)

教科 外国語

の目標:

【知識及び技能】

外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 韓国語

の目標:

高校初修外国語の見方・考え方を動かせ、韓国語の文字、発音、語彙、表現、特徴などを学び、韓国語による言語活動を通して身近で簡単な情報や考え方を理解したり目的や場面、状況に合わせて表現したり伝え合ったりするコミュニケーション能力を身に付ける。
韓国語とその背景にある韓国の文化や社会の特徴などについて理解し、相手に配慮しながら主体的に楽しみながらコミュニケーションができる土台となる態度を涵養する。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
韓国語の文字、発音、語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付ける。	韓国語によるコミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて身近で簡単な情報や考えを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を付ける。	韓国語とその背景にある韓国の文化や社会の特徴などについて理解し、相手に配慮しながら、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。 韓国語の特性や韓国語を使用する人々の考え方、価値観に関心を持ち、日本及び韓国に住む人々の文化や社会に目を向け、比較対照しつつ理解しようとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕	書					
1 学期 単元 第1部 1. 韓国語について 2. 文字と発音編(1-3) 【知識及び技能】 ・ハングルの音節の構造について理解し、単母音と子音を組み合わせして簡単な単語を読んだり書いたりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・教室で使う表現の一部を理解し、行動することができる。色々な挨拶表現を理解し、状況に合わせて使うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・新しいクラスメートと挨拶を交わし、自己紹介を含め授業を選択した動機や自分の目標について話すことができる。 ・ハングルの歴史や特徴について理解し、日本語や他の言語との共通点や相違点などについて考える。	【指導事項】 ・ハングルの歴史や仕組み、音節の構造について ・単母音と子音(鼻音、流音、平音)の読み書き ・単母音と子音の組み合わせでできる単語の読み書きや意味 ・教室や授業中使う韓国語の表現 ・漢数詞(1-5)の数え方 【教材】 ・「ひとこと韓国語」 ・ワクワクハングルワークブック ・授業の振り返りシート	○	○	○	○	○					10
単元 第1部 2. 文字と発音(4-5) 【知識及び技能】 ・ハングルの二重母音の構成について理解し、子音と組み合わせして簡単な単語を読んだり書いたりできる。 ・有声音化(1)の意味を理解し、適用して発音することができる。 ・子音(激音、濃音)の音声の特徴について理解し、正しく発音する力を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「ひとこと韓国語」の表現を使い、簡単な自己紹介をすることができる。(聞いて話す) 【学びに向かう力、人間性等】 ・韓国語と日本語において、漢字語活用の共通点や相違点などについて考える。	【指導事項】 ・二重母音と子音(激音、濃音)の読み書き ・母音と子音(激音、濃音)の組み合わせでできる単語の読み書きや意味 ・有声音化(1)による発音の仕方について ・名前、国籍、学校、学年を伝え合うための表現 【教材】 ・「ひとこと韓国語」 ・ワクワクハングルワークブック ・授業の振り返りシート	○	○	○	○	○					8

	<p>・韓国語と日本語の文の構造について、共通点や相違点などについて考える。</p>							<p>・授業の振り返りシートを作成し、自分の学習について考察している。 ・やりとりのとき、学年やクラスを超えて自ら積極的にやりとりしようとしている。</p>						
単元 第1部 2. 文字と発音(6)ーパッチム	<p>【指導事項】 ・パッチム「ㄴ, ㄷ, ㄹ, ㅇ」の発音の仕方 ・有声音化(2)による発音の仕方 ・パッチム「ㄱ(ㅋ, ㆁ), ㄷ(ㅌ, ㅍ), ㄹ(ㄹ, ㄴ, ㄷ, ㅌ, ㅍ), ㅎ(ㅉ)」の発音の仕方 ・固有語数詞の数え方 ・年齢を伝え合うための表現 ・住まいを伝え合うための表現</p> <p>【教材】 ・「ひとこと韓国語」 ・ワークシート ・授業の振り返りシート</p>							<p>【知識及び技能】 ・パッチム「ㄴ, ㄷ, ㄹ, ㅇ」の発音の仕方について理解し、正しく発音する力を身に付けている。 ・有声音化(2)による発音の変化について理解している。 ・パッチム「ㄱ(ㅋ, ㆁ), ㄷ(ㅌ, ㅍ), ㄹ(ㄹ, ㄴ, ㄷ, ㅌ, ㅍ), ㅎ(ㅉ)」の発音の仕方について理解し、正しく発音する力を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・聞き慣れないパッチムの発音について、発音の仕方を考えながら、それらを含む単語や表現などを正しく発音している。 ・単語や表現などを見て有声音化の状況にあるかどうかを判断し、正しい発音で話している。 ・自己紹介に必要な語彙・表現を用いて話している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・授業の振り返りシートを作成し、自分の学習について考察している。 ・やりとりのとき、学年やクラスを超えて自ら積極的にやりとりしようとしている。 ・聞き慣れないパッチムの発音を正確に発音しようとしている。</p>					4	
単元 第二部 1課 저는 스키 겐타입니다。	<p>【指導事項】 ・テキストやの語彙や文法【は、です、ですか】・表現 ・助詞【の】の活用や発音の変化 ・自己紹介文作成(挨拶、名前、国籍、学校、学年、年齢、住まい、趣味、部活動、好きなこと、希望、経験など) ・自己紹介撮影に向けた練習を指導</p> <p>【教材】 ・テキスト、「ひとこと韓国語」、ワークシート ・一人1台端末の活用 等</p>							<p>【知識及び技能】 ・自己紹介に必要な語彙(国名、職業、学校、学年、年齢、住まい、趣味、部活動など)、表現、文法(は、です、ではありません)、言語の働きを理解している。 ・韓国の高校生とのオンライン交流のための自己紹介用のビデオを作成するのに必要な表現やアプリなどを活用する技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・韓国の高校生とのオンライン交流のために自分のことについて、基本的な語句や文を用いて、魅力的で分かりやすい自己紹介用のビデオを作成している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・自分のことについて深く考え、それらを魅力的で分かりやすく伝えるための方法について調べ、適切な方法を選択してビデオを作成しようとしている。 ・授業の振り返りシートを作成し、自分の学習について考察している。</p>					6	
定期考査														2
2学期 単元 2課 저것은 교과서가 아닙니다。 3課 오후에 수업이 있습니까?	<p>【指導事項】 ・テキストやの語彙や文法【ですの否定形、存在動詞】・表現 ・【こそあど言葉】 ・インタビューの文の作成を指導 ・インタビューの練習を指導</p> <p>【教材】 ・テキスト ・ワークシート ・一人1台端末の活用 等</p>							<p>【知識及び技能】 ・人やもの位置について伝え合うために必要な語彙、表現、文法(が、に(存在))、言語の働きを理解して、正しく書いたり話したりする技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・韓国からホームステイに来る留学生に自分の家や部屋を選択させるために、自宅や部屋にあるものについて、簡単な語句や文を用いて書いて説明する。 ・クラスメートの発表を聞いて、留学生の立場から自分の意見や感想を考えて日本語で話す。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・韓国と日本の住宅や部屋の違いなどについて調べ、留学生が泊まりたいと思うような家または部屋を韓国語で紹介しようとする。また、自国の文化と韓国の文化を尊重する態度を養う。</p>						12

<p>単元 4課 어디에 갑니까? 5課 한국어는 어렵지 않습니다. 8課 라면이 아주 맛있어요. 9課 수업이 끝나면 어디에 가요?</p> <p>【知識及び技能】 ・簡単な日常生活や学校生活について伝え合うために必要な語彙、表現、文法(用言の基本形と語幹、です・ます体や後位否定)言語の働きを理解し、正しく書いたり話したりする技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・校内新聞記者として、韓国語のクラスの生徒の学校や日常生活についてインタビューするために、どのような質問をすればいいかを考えて、簡単な語句や文を用いて質問を書いてインタビューを行う。そして、その内容をまとめて書く。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・自分自身とクラスメートの学校生活や日常生活を比較しながら、他者を理解しようとする。</p>	<p>【指導事項】 ・テキストやの語彙 文法((用言の基本形と語幹、です・ます体や後位否定)) ・表現</p> <p>【教材】 ・テキスト、ワークシート ・一人1台端末の活用 等</p>	○	○	○	○	○	<p>【知識及び技能】 ・簡単な日常生活や学校生活について伝え合うために必要な語彙、表現、文法((用言の基本形と語幹、です・ます体や後位否定))、言語の働きを理解し、正しく書いたり話したりする技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・校内新聞記者として、韓国語のクラスの生徒の学校や日常生活についてインタビューするために、どのような質問をすればいいかを考えて、簡単な語句や文を用いて質問を書いてインタビューを行っている。そして、その内容をまとめて書いている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・自分自身とクラスメートの学校生活や日常生活を比較しながら、他者を理解しようとしている。</p>	○	○	○	12
<p>単元 韓国文化体験授業 -韓服礼儀作法体験</p>							評価なし				2
<p>定期考査</p>								○	○		2
<p>3 学 期</p> <p>単元 6課 6월 10일입니다. 7課 10시 20분입니다.</p> <p>【知識及び技能】 ・一日のスケジュールについて伝え合うために必要な語彙(固有語数詞、時、分)、表現、文法(から、まで)、言語の働きを理解して、正しく書いたり話したりする技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の一日のスケジュールを時間軸に沿って伝え合うために、適切な数詞を考え、基本的な語句や文を用いて書いて話す。また、一日のスケジュールを書いた短い文を読んで内容を把握する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・自分の一日のスケジュールを時間軸に沿って伝え合うために、適切な数詞を考え、基本的な語句や文を用いて話そうとする。</p>	<p>【指導事項】 ・テキストの語彙(固有語数詞、時、分)、表現、文法(から、まで)・表現</p> <p>【教材】 ・テキスト、ワークシート ・一人1台端末の活用 等</p>	○	○	○	○	○	<p>【知識及び技能】 ・一日のスケジュールについて伝え合うために必要な語彙(固有語数詞、時、分)、表現、文法(から、まで)、言語の働きを理解して、正しく書いたり話したりする技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の一日のスケジュールを時間軸に沿って伝え合うために、適切な数詞を考え、基本的な語句や文を用いて話している。また、一日のスケジュールを書いた短い文を読んで内容を把握している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・自分の一日のスケジュールを時間軸に沿って伝え合うために、適切な数詞を考え、基本的な語句や文を用いて書いて話そうとしている。</p>	○	○	○	8
<p>高校生のための韓国語検定試験実施 定期考査</p>								○	○		4
										合計	70